

地球にいいこと。

COARELEX NEWS RELEASE

コアレックス信栄株式会社
2023年9月7日（木）

生徒たちのリサイクル活動を支援 捨てられがちな紙製容器包装を学校で回収し資源化へ ロッテ、トキワ松学園中学校高等学校との取り組みを9月より開始

コアレックス信栄株式会社（静岡県富士市）は、このたび株式会社ロッテ（東京都新宿区、以下ロッテ）、トキワ松学園中学校高等学校（東京都目黒区）生徒会と協力し、お菓子の箱などで使用されている紙製容器包装のリサイクル活動を2023年9月より推進いたします。日本では、新聞やチラシ、段ボールといった古紙の回収は積極的に行われていますが、それに比べて紙製容器包装の回収率は低い、という現状があります。そこに着目したロッテの「紙製容器包装のリサイクル意識を高めたい」という活動趣旨に賛同し、弊社が支援することにいたしました。ロッテが作成したリサイクル回収箱をトキワ松学園中学校高等学校生徒会が校内に設置。回収された紙製容器包装を弊社がトイレトーパーに再生します。回収量に応じて、コアレックス製品のトイレトーパーがロッテを通じて同校へ寄贈されます。ロッテは、容器包装等における持続可能な社会の実現に挑む様々なチャレンジを「スマイルエコチャレンジ」と名付けています。コアレックスは紙製容器包装のリサイクルを通じて、同社の「スマイルエコチャレンジ」を支援いたします。



トキワ松学園生徒会の皆さまとリサイクル回収箱（上）
再生トイレトーパーを寄贈予定※パッケージデザインはイメージです（右）



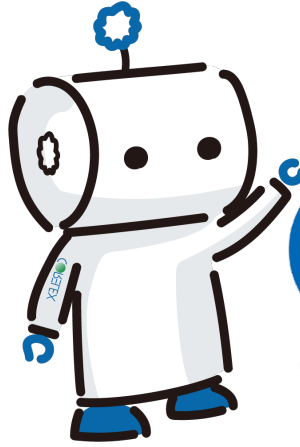
本取り組みの背景についてロッテ担当者のコメント 藤原普夫（ロッテ中央研究所 パッケージ研究課）

ロッテではESG目標に「循環型社会への貢献」を掲げ、プラスチック削減、リサイクル素材や環境配慮紙の活用等の環境配慮設計を行っています。循環型社会の実現に当たっては、企業の取り組みだけでなく生活者の皆さまの意識や行動も重要となります。紙のリサイクルの現状について調べたところ、日本の古紙回収率は79.5%（*1）と高いのですが「紙製容器包装」に関して、資源として回収されている割合は23.6%（*2）と少ないという課題があることがわかりました。これは主に燃えるごみとして出している方が多く「資源化できる」ことへの認知が低いのが要因のようです。

トキワ松学園中学校高等学校様とは、以前SDGsの授業を実施したご縁があり、生徒会でもエコ活動を行いたいというお話をお聞きしておりました。今回の当社の取り組みに賛同いただき、ご一緒させていただくことになりました。また、コアレックス信栄株式会社様にも活動趣旨を賛同いただけたことで、本取り組みを実現できました。

今回をきっかけに、お菓子などに使われる紙製容器はリサイクルできる資源であることを、より多くの皆さまにお伝えしていきたいと考えています。

（*1）出典：公益社団法人古紙再生促進センター <http://www.prpc.or.jp/recycle/number/>
（*2）出典：紙製容器包装リサイクル推進協議会 <http://www.kami-suisinkyu.org/kaisyuuryou.html>



地球にいいこと。

CORELEX NEWS RELEASE



ロッテ・藤原氏よりトキワ松学園生徒会の皆さまに本取り組みを説明（上）
回収箱の設置イメージ（右）



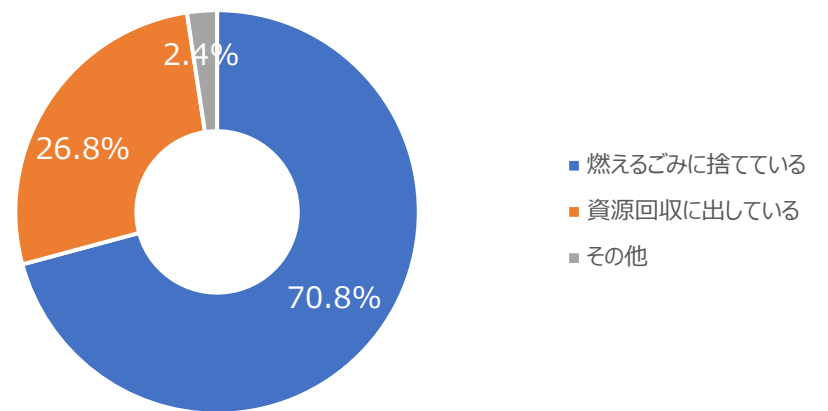
トキワ松学園生徒会のコメント

今回、私たちにとって身近なお菓子の箱などの紙製容器包装が、実はリサイクルできることを知り、びっくりしました（参考：右グラフ）。一人一人が意識をして集めていけば、たくさんの紙製容器包装をリサイクルできるかもしれないと考えています。

この取り組みは、生徒会が中心となり全校生徒へ働きかけをして活動していきます。このような活動ができる機会をいただけたこと、環境やリサイクルに興味を持つきっかけに出会えたことは、今後様々な場面で行動や選択をしていく上で有意義だと思えます。

たくさんの紙製容器包装を集め、この活動を成功させたいと思えます。

設問1：普段食べ終わった後のお菓子などの空き箱はどうしていますか？



●本取り組み、今後のスケジュール

・2023年9月

トキワ松学園中学校高等学校に回収箱を設置し、紙製容器包装のリサイクルを開始

・2024年3月頃

集まった紙製容器包装をロッテが回収。コアレックス信栄にて、古紙原料の一部としてトイレットペーパーに生まれ変わる。回収量に応じて、同社製品のトイレットペーパーを寄贈

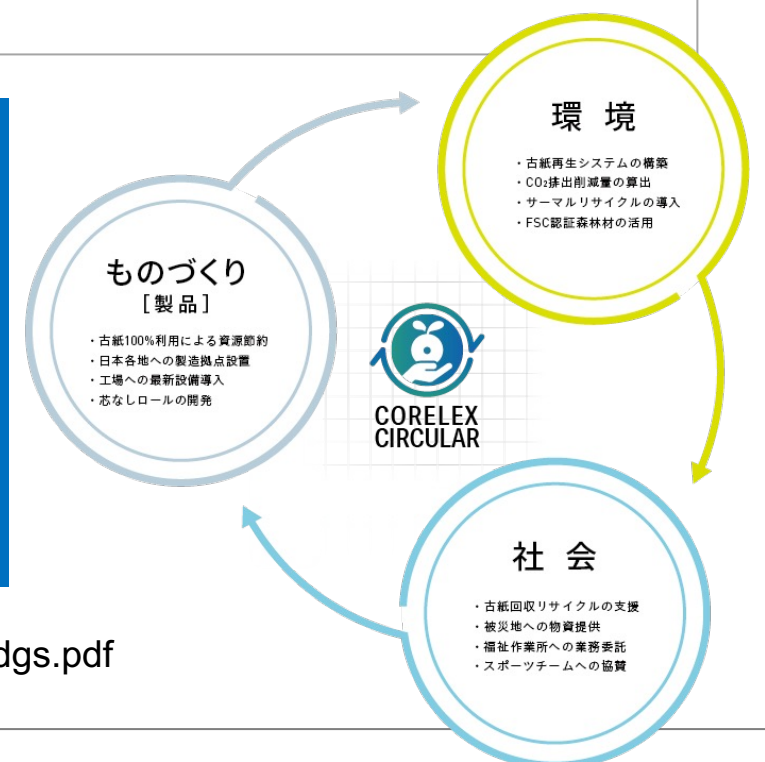
※本リリース時点の予定のため、変更になる場合があります。

コアレックスについて

これまでも当社では、「紙は紙から」。この信念のもと、技術開発によりリサイクル可能な紙の範囲を広げてきました。

異物の付いた物から加工された物まで、日常生活で使うほとんどの紙をまとめて回収、蓄積されたノウハウと独自発想の技術により、他のメーカーでリサイクル不可能とされている「雑がみ」も、最高品質の紙製品として再生します。

再生紙メーカーとして環境に優しい『日本の暮ら紙』づくりに貢献しています。



コアレックス サステナビリティブック：https://corelex.jp/strengths/images/20230201_sdgs.pdf

【この件に関するお問い合わせ先】

■お問い合わせ先

コアレックス信栄株式会社 総合企画室 担当：宇佐美

●〒421-3306 静岡県富士市中之郷575-1 ●E-mail：t-usami@b-web.co.jp

●TEL：0545-38-9475 ●FAX：0545-38-9476